

第6回 泉区和泉町住居表示検討委員会議事要旨

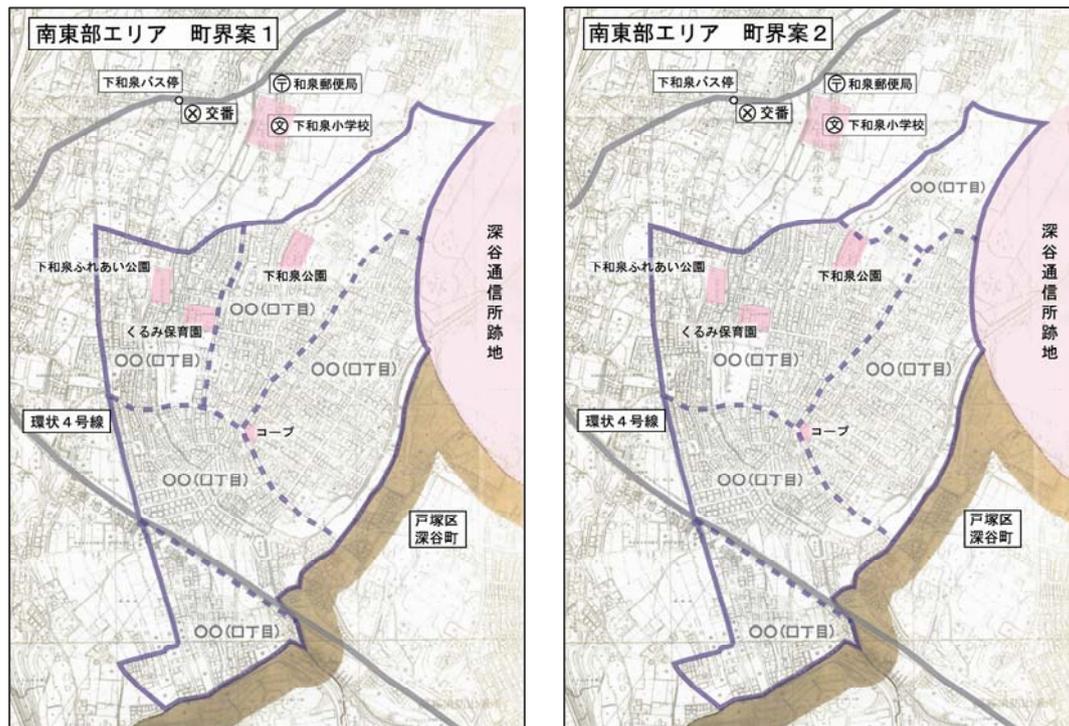
日 時	平成 23 年 6 月 28 日（火） 10:00～11:30
開 催 場 所	泉区役所 2階 2 A会議室
出 席 委 員	<p>検討委員：日並会長、佐久間副会長、佐藤副会長、新井委員、黒田委員、笠井委員、渡辺委員、須藤委員、中村委員、坂崎委員、小林委員、八木委員代理、高橋委員、川島委員、志田委員代理、鎌田委員代理</p> <p>事務局：花園窓口サービス課長、田島住居表示係長、野村、三宅金子泉区区政推進課長、高向企画調整係長、齋島</p>
欠 席 委 員	望月委員、上原委員
開 催 形 態	公開（傍聴人 2 人）
議 題	<p>1 報告事項</p> <p>（1）事務局に寄せられた意見について</p> <p>（2）各地域に寄せられた意見について</p> <p>2 議題</p> <p>（1）南東部エリアの町界について</p> <p>（2）南東部エリアの町名に関するアンケートについて</p> <p>（3）次回検討委員会までの周知内容について</p> <p>（4）次回検討委員会について</p>
決 定 事 項	<p>1 南東部エリアの実施区域内の町界案を決定（別紙 和泉町第一次地区町界案 参照）</p> <p>2 町名に関するアンケートの実施方法について決定（別紙 泉区和泉町第一次地区（南東部エリア）住居表示実施に係るアンケートについて 参照）</p> <p>3 アンケートチラシに掲載する新町名の候補は、^{しもいずみ}下和泉、^{いずみみなみ}和泉南、^{みなみいずみ}南和泉及び^{せんなん}泉南とする</p>

議 題
<p>1 報告事項</p> <p>（1）事務局に寄せられた意見について</p> <p>【会長】事務局に寄せられた意見について説明をお願いします。</p> <p>【事務局】第5回から第6回までに事務局に寄せられた意見はありませんでした。</p> <p>（2）各地域に寄せられた意見について</p> <p>【事務局】各地域に寄せられた意見はありますか。（意見なし。）</p>

2 議題

(1) 南東部エリアの町界について

【事務局】今日は、「前回検討委員会で決定した南東部エリアのについて、その実施区域内の町界」と「アンケートチラシに掲載する新町名の候補」を決めていきます。まず、資料1「南東部エリアの町界について」を説明します。実施区域内をどのような町に分けるかについて、「町界案1」、「町界案2」のどちらが望ましいか、各地域で検討していただきました。



各地域の意見ですが（資料1-1「町界案について」参照）、和泉北部連合自治会は、「面積及び戸数のバランスがいい」という理由で「町界案1」に賛成です。下和泉連合町内会も「町界案1」に賛成です。「町界案2では、世帯数や町面積に差が出る」というのが理由です。富士見が丘連合自治会からは、「町面積のバランスを整えるため、6つの町に分けてはどうか」という新たなご提案と、「町界案1」に賛成するという2つのご意見をいただいています。

【会長】和泉中央連合自治会では、6つの町に分ける案が出ました。

【委員】中田連合自治会では、町面積のバランスを考えて町界案を決めてはどうか、という意見が出ました。具体的な案は、該当する地域の方が推薦する案を尊重します。

【事務局】新たに、6町に分ける案をご提案いただきましたので、改めて、次の2案を提案します。資料1-2の、図をご覧ください。

左側の「町界案1」は、前回から提案している5町に分ける案です。右側の「町界案3」は、町の面積等のバランスを考え6つの町に分ける案で、今回初めてお示しします。本日、この2案から町界案を決めたいと思います。

【委員】下和泉連合自治会は、「町界案1」に賛成します。「町界案3」にあるように、

“実施区域に編入した市街化調整区域（以下「(a)の区域」とします)”を一町とすると、世帯数が約90と少なく、アンバランスになるからです。「町界案1」は、面積・世帯数が妥当だと思います。



【委員】和泉北部連合です。(a)の区域は、世帯数が少なく面積も小さいため、一つの町として分ける必要はないと思います。「町界案1」でよいと思います。

【委員】(a)の区域は、現在は畑や空き地です。「今後開発が進むのではないか」という期待を持って一町とする意見が出たようですが、現在のところ、大きな開発の予定はないようなので、一町にすることなく「町界案1」でよいと思います。

【事務局】補足ですが、今回実施区域とならなかった、「バス通りの南側の下和泉小学校一帯の地域」については、将来開発があった際、(a)の区域に編入せず、新たに一つの町とすることも考えられると思います。そして、今回の実施区域と「丁目」で連続させて、同じ町名を使うことが可能です。

【会長】下和泉小学校の周辺が開発された際、別に一町とすることもできるということですね。

【委員】(a)の区域は、確かに世帯数は現在90程ですが、面積はそれなりに大きいので、開発されれば相当な世帯になることが想定されます。このため、最初から町を分けておいた方がいいという提案です。

【会長】他にご意見はございますか。意見がなければ、町界を確定します。「町界案1」と「町界案3」のいずれかに挙手をお願いします。「町界案1」に賛成の方、挙手をお願いいたします。

【事務局】12名です。

【会長】「町界案3」に賛成の方、挙手をお願いします。

【事務局】 3名です。

【会長】 委員 16名のうち 12名が「町界案 1」、3名が「町界案 3」に賛成ですので、「町界案 1」で決定します。ありがとうございました。それでは、次の議論に入ります。

(2) 南東部エリアの町名に関するアンケートについて

【事務局】 資料 2 の「南東部エリアの町名に関するアンケートについて」を説明します。このアンケートは、新町名について地域にお住まいの方のご意見を伺い、この検討委員会の検討資料とするために実施します。町界等についてのご意見はお伺いしないということで、アンケートチラシ案を作成しています。

2 「町名（案）候補について」には、アンケートに載せる町名の候補について、各地域でご検討いただいた内容をまとめています。

和泉北部連合自治会は、「和泉町の中でも住居表示を実施しない地域もあるので、今回の実施区域だけで東西南北等、統一性を持たせる必要はないと考えている。将来、和泉北部地区で住居表示を実施する際に、『上和泉』や『北和泉』という町名が残っているからそれを使うように、と言われても、それは地域が望む町名ではない。和泉北部地区では、『いずみ野』という名称が親しまれている」という意見です。

下和泉連合町内会では、『下和泉〇丁目』や『和泉南〇丁目』を候補として挙げています。理由は、「今回住居表示を実施しない地域が、実施区域に隣接して『和泉町』の住所のまま残るが、新町名に『和泉』を使い、実施しない地域とかけ離れた名称とならないようにしたい」というものです。

富士見が丘連合自治会からは、「下和泉」、「泉南」の 2 つの案が挙がっています。「下和泉」は、「今後実施する地域の名称を『上和泉』や『中和泉』と強制することではなく、あくまでも地域に親しまれている名称として『下和泉』を使いたい」ということです。また、「泉南」は、先ほど下和泉連合町内会で出た意見とは反対で、「『和泉』という名称を使うと、『和泉町』として残る地域と混乱するので、読み方も変えた新しい名称である『泉南』にしてはどうか」というものです。「いずみ台」を候補としたいという意見もありました。

【会長】 和泉中央連合自治会は、当該地域の方の希望に従います。また、字名などを使った町名もよいのではないかという意見が出ました。

【委員】 中田連合自治会では、残したい名称として「和泉」があがりました。

【委員】 富士見が丘連合自治会の提案する「いずみ台」ですが、和泉北部地区に、「いずみ台公園」という大きな公園があります。南東部エリアに「いずみ台」とつけると、どちらを指すのか後で混乱するので、避けた方がよいと思います。

【委員】 富士見が丘連合自治会は、今回町名アンケートの実施対象地域ですが、自治会役員で意見をまとめた結果、やはり「下和泉」という名称に愛着がある、ということになりました。また、「和泉が丘」が案として出ましたので、ご検討をお願いします。

【委員】「和泉が丘」というご意見がありました。が、「泉が丘中学校」の「いずみ」は「和」がつきません。混乱するのではないですか。

【委員】アンケートには、今出ている町名案を全て載せるのですか。

【事務局】それでは、アンケートの実施方法等について先にご説明してから、再度、町名候補について議論することにします。資料2-2「泉区和泉町第一次地区（南東部エリア）住居表示実施に係るアンケートについて」をご覧ください。前回もご説明していますが、その後に修正した7と8について説明します。

7「結果の公表」については、検討委員会で町名の最終案を決定した上で、その結果と合わせて、アンケートの集計結果を公表することを考えています。公表方法は、ホームページ、チラシの配付等を考えています。

8「その他」については、新たに付け加えた部分があります。「アンケートの回答は、アンケートチラシについている返信ハガキのみを有効とする」、「集計は会長立会いのもとで行う」、「アンケートの結果に対する、個々のご意見やご要望に関しては回答しない」という部分です。

アンケートチラシは、A3用紙を2つ折りにして配付する予定です。「新しい町名に関するアンケート」と書かれた面が表面になり、中面に実施区域と町界の案を示した地図を掲載します。少し厚手の紙を使い、ミシン線で返信ハガキを切り取って、ポストに入れていただければ無料で届く形を考えています。裏面には、「住居表示制度の簡単な説明」や「アンケートの結果の取扱い」、「問合せ先」を入れます。前回の検討委員会で、「町名の最終決定は検討委員会で行うということ、きちんと書くべきだ」というご意見をいただきましたので、「アンケートの結果の取扱い」に詳しく記載しています。

また、アンケートの「新町名候補について」の各町名候補の下に、それぞれ候補とした理由を記載します。現在はイメージですが、各地域でご検討いただいた際になぜその町名を候補としたか、という理由をお示しした上で選択していただく形にしたいと考えています。

【委員】アンケートの町名候補で、カッコ書きで「いずみ南、南いずみも含む」とありますが、これでは誘導される形になり、よくないと思います。また、「南いずみ」についてですが、いずみ野駅の南側は「南いずみ野地区」と呼ばれており、「南いずみ野自治会」もあります。平仮名の「いずみ」は、和泉北部地区で定着している名称なので、南東部エリアの町名に使うのはいかがでしょうか。

【事務局】「いずみ」には、ひらがなの他に「和泉」や「泉」といろいろ表記の仕方があるので、このような案を作成しましたが、ご指摘のとおり、案としてはいずみ、和泉、泉のいずれとするか、表記まで決めておく必要があると思います。

【委員】和泉北部地区の話が出ていますが、南東部エリアの町名候補を決めるのですよね。

【事務局】「南東部エリアの町名候補は、そこにお住まいの方の意見を尊重するけれど、他の地区で重複する名称がある場合は注意してほしい」というご意見です。「い

ずみ野」を南東部エリアの町名候補にするということではありません。

【会長】他の地区から南東部エリアの町名候補についてご意見が出るのは、今回、町名候補を決めるのは南東部エリアでも、案によっては、今後実施する地区の町名に関わってくるためです。例えば、南東部エリアで「南」をつけたために、北部は「北」、中央は「中」と、今後実施するエリアの町名を考える余地がなくなるようでは困ります。今回、検討するのが南東部エリアであっても、他のエリアにも影響するので、自由に意見を出していただきたいと思います。

【委員】例えば、駅名の「いずみ野」や「いずみ中央」は、相模鉄道がその名称を使った背景があると思います。鉄道をみんなに使ってもらいたいから、親しまれる（平仮名の）名称にしたのではないかと思います。検討委員会でも、「こういう理由で町名の案を決めた」と、地域に説明する必要がありますから、十分な討議をすべきです。

【会長】議論が、「町名候補をアンケートチラシにどのように掲載するか」ということに移りつつありますので、そちらのご意見もお願いします。

【委員】アンケート結果は、町名候補の記載のされ方に左右されると思います。まず、「^{いずみみなみ}和泉南」と「^{みなみいずみ}南和泉」は並列に記載せず、別々にしたほうがよいと思います。また、平仮名標記の「いずみ南」「南いずみ」は町名候補とする必要はないと思います。「^{いずみみなみ}和泉南」「^{みなみいずみ}南和泉」「^{しもいずみ}下和泉」「^{せんなん}泉南」を候補にすることで、順番は構いません。「^{いずみ}和泉が丘」は、「^{いずみ}和泉が丘中学校」と混乱するという意見もありましたので候補としない方がよいと思います。

【事務局】現在の掲載順は、あいうえお順です。「^{いずみ}和泉が丘」については、「他にこういう名称もあります」とするのはいかがでしょうか。

【委員】その他に入れると、付け足しのように感じます。

【会長】町名候補の掲載順については、賛成意見が一番多い「^{しもいずみ}下和泉」を1番にしてはどうでしょうか。

【事務局】実際に新町名をお使いいただく時のことを考えると、町名の前に「泉区」を付けた方がイメージしやすいかもしれません。また、読み仮名も含めて案とするため、全ての案に読み仮名を付けましょう。

【委員】例えば、町名に南とつけた場合、東西や北がないと、違和感があるのではないのでしょうか。

【事務局】他の地域では、必ずしも東西南北が揃っているわけではありません。東西だけのところ、方位が一つだけというところもあります。「^{しもいずみ}下和泉」は、固有名詞的なところがあると思います。

【委員】今回のエリア内は、全体で同じ名称として丁目で分けることが原則でしょうか。5つの町それぞれを別の町名にすることは初めから考慮していないのですか。

【事務局】難しい話だと思います。地域によって、丁目を付ける、付けないと意見が分かれるかもしれません。また、環状4号線という大きな道路がありますので、その南北で名称を変えたいという意見もあるかもしれません。アンケートの案には、全ての町に「○丁目」と入っていますが、別の名称にしたいという意見を考慮するのであ

れば、「○丁目」を入れない方がいいかもしれません。

また、回答者がどの地区にお住まいか分からないことになっていますが、過去のアンケート実施時には、自治会町内会名等が分かるようにしたこともあります。前回の検討委員会でも、「どの地区の方がどの名称を望んでいるか分かるようにしたほうがよい」という意見がありましたので、どうするかお諮りしたいと思います。

【委員】今後の検討のため、この地域ではこの名称が多かった、といったことが分かるよう、回答者の地域が分かるようにしたほうがよいと思います。

【事務局】アンケートに記載する地図に「○丁目」は付けず、町区域をA・B・C・D・Eと記載するのはいかがでしょうか。あわせて、参考まで、どの地区にお住まいか○を付けていただくのはどうでしょうか。他に、「お住まいの番地が何番台かをきく」、「自治会町内会名をきく」などの方法があります。

【会長】検討委員会で町名を検討する際の参考とするためには、どの地区の意見か、はっきりしておいた方がよいでしょう。

【事務局】では、現在は「○丁目」を入れています、A・B・C・D・Eなどの記号にして、丁目が付くというイメージをつけないようにします。また、回答者がどの地区にお住まいか、A・B・C・D・Eから選択していただく形にするということでもよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、町区域の表記をA・B・C・D・Eに変えます。そして「お住まいの地区はどこかお答えください」という文言を加えます。その上で町名を選んでいただき、どの地区ではどの名称が多いか、集計時に分かるようにします。

A・B・C・D・Eをつける順番は南側からでよろしいでしょうか。

(異議なし)

南側からつければ、後に隣接する地域で住居表示が実施された時、連続した「丁目」をつけられる可能性が残ります。町名候補は、1 泉区下和泉、2 泉区和泉南、3 泉区南和泉、4 泉区泉南、5 その他、でよろしいでしょうか。その他に「いずみ台」など、今まで出てきた町名候補を入れますか。

【一同】入れないほうがよいと思います。

【会長】「その他」で出た名称を検討委員会で話し合うということですから、アンケートに載せる必要はないでしょう。

【事務局】「和泉が丘」についてはいかがでしょうか。「和泉が丘」を、候補の5番目に入れることもできます。漢字が「泉」か「和泉」のどちらか、ということがあります。

【会長】「和泉が丘」は、「泉が丘中学校」と混乱するのではないかとの意見が出ましたね。

【事務局】「泉が丘中学校は、次に検討する地区にある学校なので、今回の検討地区の名称の案とすると混乱するのではないか」という意見がありました。

【会長】次の地区の検討の際に、町名案として出るかもしれないので、今回の候補に

は入れず、「その他」で出てきたら検討するという形でいかがですか。

【事務局】それでは、「いずみ台」、「和泉が丘」、平仮名の「いずみ」を使った名称については、今回の候補からは除きます。これらの名称が「その他」の中で提案された場合は、検討委員会で議論することとします。

【委員】町名の読み仮名は、案として、きちんと書いた方がよいと思います。読み違えてしまうと、結果が違うものになってくる可能性があると思います。

【会長】読み仮名を振りましょう。

【事務局】「泉南」を「いずみみなみ」と読む方がいるかもしれないということですね。読み方まで案であるということですね。

【会長】注意書きに「読み方まで案です」と書いてください。

【事務局】それぞれの町名を候補とした理由、例えば、「地域で親しまれているから」等をつけた方がいいのではないかと考えています。「和泉南」と「南和泉」の理由は、和泉町の南部にあるという、同じ理由になると思いますが、「泉南」は「和泉町」として残る地域との混乱を避けるという説明になると思います。

【委員】アンケート裏面の「アンケートの結果の取扱い」に記載された、「アンケート結果は検討の資料であって、票数によって決まるものではない」という部分は、文字を大きくして、もっと目立たせた方がよいと思います。

【事務局】「アンケートの多数決により決まるものではありません」という文言を加え、さらに目立つように工夫します。

【会長】「返信用ハガキのみ有効とする」という部分も強調してください。

【事務局】後ほど、アンケート案の修正案を委員の皆様にお届けします。

(3) 次回検討委員会までの周知内容について

【会長】町界と町名候補が決まりましたので、今後のスケジュールについて事務局から説明をお願いします。

【事務局】アンケートの案の確認を7月上旬に行い、7月末から各世帯に配付する予定です。8月の中旬頃までアンケートの回答期限を設け、8月末に会長の立会いのもと、事務局で結果の集計を行います。その上で、9月上旬に第7回検討委員会を開催し、集計結果をもとに、町名と丁目をどうするか検討する予定です。

【会長】アンケートの修正案を皆さんにお送りしますので、意見があれば直接事務局に申し出てください。その間に意見がなければ、修正案のとおりとします。

【事務局】なるべく多くアンケートを回収したいので、積極的に回答していただけるよう、実施地区内へのご案内をお願いします。

【委員】一般的に、アンケートの回収率はどのくらいでしょうか。一定の割合に届かないと、アンケートは無効ということはあるのですか。

【事務局】内容にもよりますが、積極的に働きかけをしないと、2割程度でしょうか。今回は一般的な意識調査等と違って、地域の方がこれからお使いになる住所について扱うものですので、ぜひ多くの方から回答を得たいと思います。約2,400世帯・事業

所に配付予定ですが、関係の委員の方には、ご案内等をお願いいたします。

【会長】それでも、アンケート結果はあくまでも参考であって、最終的には検討委員会で決めますから。

【委員】自治会町内会、連合で協力を求めていきましょう。回覧しましょう。

【事務局】よろしく申し上げます。それでは、後日、アンケートの修正案の確認をお願いします。確認が済めば、配付開始日等を委員の皆さんに連絡しますので、地域への案内等よろしく願いいたします。

(4) 次回検討委員会について

【事務局】アンケート実施後のスケジュールですが、町界と町名の最終案が決まった後、11月頃に住民説明会を行います。新町界及び新町名の案や住居表示実施時の手続きについて、実施区域内にお住まいの方に説明するものです。説明会を11月に行うためには、約1か月前の10月半ばには、チラシを各世帯にポスティングして、説明会についてお知らせする必要があります。このため、9月中旬に、次回検討委員会を行いたいと思います。

【会長】9月16日金曜日の午前中はどうですか。

【事務局】それでは、9月16日の金曜日の午前中にしたいと思います。次回は町名アンケートの集計結果をもとに、町名の最終案を検討します。

【会長】それでは、本日の議事を終了します。今後ともご協力をお願いします。

資 料	資料1 南東部エリアの町界について 資料1-2 町界案図 資料2 南東部エリアの町名に関するアンケートについて 資料2-2 泉区和泉町第一次地区（南東部エリア）住居表示実施に係るアンケートについて（案） 資料2-3 アンケートチラシ（案）
-----	---